

Press Release

記者発表資料



大東市

令和7年1月9日

報道関係者 各位

大東市×市民×大学 ～官民学連携～

2025 ヒューマンコンサート

令和7年2月2日(日) 午後2時 サーティホール

大東市では、音楽・トークなどを通し、市民一人ひとりの人権意識を高め、差別のない明るいまちづくりを進めることを目的として、「ヒューマンコンサート」を実施しています。

今年は、トイピアノの畑奉枝さんをお招きし、「小さな鍵盤、大きな感動 ～トイピアノが奏でる癒しの物語～」と題したコンサートを実施いたします。

(見どころ) 産官学の連携で若者に興味を

初めての試みとして、大阪産業大学の学生が、大東市と共同で企画・広報・運営を行いました。大東市・市民団体「人権啓発ネットワーク大東」実行委員・大阪産業大学経済学部の菊地ゼミの学生らの三者がタッグを組んだ「官民学連携」の取り組みです。

学生らのプレゼンにより公演内容を決定し、チラシも学生により制作されました。学生とコラボすることで、学生ならではの視点を取り入れ、若者に興味を持ってもらうことを狙っています。



学生のプレゼンの様子

このイベントを通じて、あらゆる差別のない人権が尊重された明るいまちづくりの実現に向けて、人権を身近に感じ、理解し、考えるきっかけとなればと思います。

ぜひ、貴メディアにてご紹介・ご取材賜りますようお願い申し上げます。

<イベント概要>

テーマ:「小さな鍵盤、大きな感動

～トイピアノが奏でる癒しの物語～

日時:令和7年2月2日(日)

午後2時開演 (午後1時15分開場)

場所:サーティホール 2階多目的小ホール

(大東市新町13-30)

JR 学研都市線「住道駅」から約500m

駐車場は限り有り(無料)

定員:先着200名

参加協力券:500円(当日集金)

※参加協力券は、サーティホール、アクロスなど市内5施設にて配布(電子申請も可)

手話通訳:1月15日(水)までに申込が必要

主催:大東市・人権啓発ネットワーク大東 後援:大東市教育委員会 協力:大阪産業大学



電子申請

(公演内容)

小さな鍵盤、大きな感動 ～トイピアノが奏でる癒しの物語～

統合失調症を発症した兄。傷つき追い詰められていった家族を救ってくれた、小さなおもちゃのトイピアノが奏でる希望の物語を、コンサートと音楽朗読劇でお送りします。

「トイピアノ」とはおもちゃのピアノであり、調律ができず1台ごとに音色が異なるため、数台のトイピアノを組み合わせて演奏します。不完全な存在だからこそ放つ光があるということを、トイピアノは私たちに教えてくれます。

-1部- トイピアノコンサート 畑 奉枝さん

-2部- トイピアノと楽しむ朗読劇 椎名 友樹さん、青田 いずみさん

《出演者：畑 奉枝プロフィール》

武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業後、ソロ活動およびいくつかのアンサンブルグループに所属し、フリーのピアノ奏者としての活動と音楽教室の経営を行う。その後約10年間音楽事務所に所属し、コンサート企画・制作・演奏部門の責任者として、幅広いジャンルのコンサート作品を手がけ全国展開。

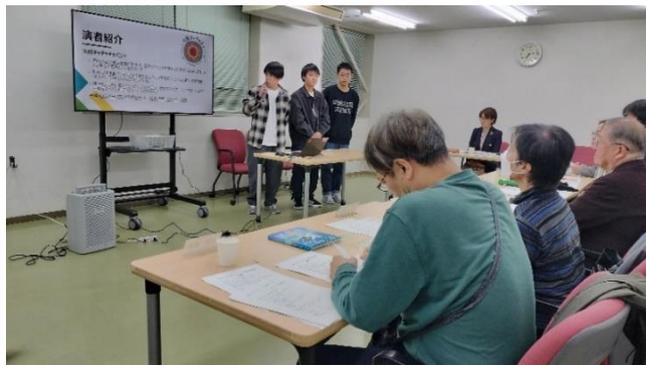
独立後、2008年7月[sound office 音旅舎]を設立し、ピアノ&トイピアノを駆使した独自の演奏活動や作詞作曲活動を展開。各分野のスペシャリストと共にオリジナリティ溢れる舞台企画を制作し、舞台アートフェスティバルやイベント等に数多く出演している。

(大阪産業大学とのコラボ)

今年のヒューマンコンサートは私たちが企画しました！

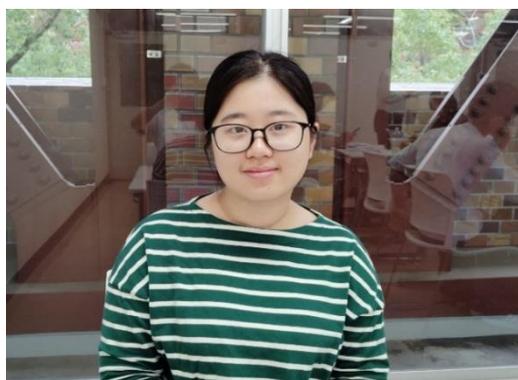


大阪産業大学 経済学部 3年生 菊地ゼミ



実行委員会

トイピアノを使ったトーク&コンサートを提案した学生



ヨフェラ ジャクシン ロックマンさん

(日本へはどのような経緯で来たのですか？)

高校までインドネシアだったのですが、卒業後に大阪の日本語学校に通い、その後大阪産業大学へ進学しました。

(なぜトイピアノを使った公演を企画したのですか？)

普段、私たちはグランドピアノばかりを目にしますが、トイピアノも良い演出をすると思うので選びました。「トイピアノに何ができるのか？」その答えを多くの人にご覧いただきたいです。

【お問い合わせ先】大東市 人権室 担当 井上・藤松 TEL:072-870-0441(直通)

Mail:j_keihatsu@city.daito.lg.jp